

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公表番号】特表2005-522586(P2005-522586A)

【公表日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-029

【出願番号】特願2003-584369(P2003-584369)

【国際特許分類】

C 25 D 13/00 (2006.01)

C 25 D 7/06 (2006.01)

C 25 D 17/00 (2006.01)

C 25 D 17/06 (2006.01)

【F I】

C 25 D 13/00 306

C 25 D 7/06 A

C 25 D 17/00 B

C 25 D 17/06 G

C 25 D 17/06 H

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月12日(2005.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) ウエブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路と、

(b) 少なくとも1つの処理容器と、

(c) 少なくとも1つの機能流体エレメントを有する少なくとも1つのカセットとを含む装置であって、前記少なくとも1つのカセットを、前記ウェブ経路を横切って挿入することにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも1つのフェスツーンを作り、装置。

【請求項2】

(a) ウエブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路であって、前記ウェブの少なくとも一部が、電着コーティングを受けるのに適している、実質的に水平方向のウェブ経路と、

(b) 電荷を前記ウェブに加えるための電気的接触装置と、

(c) 電着溶液を収容する少なくとも1つの処理容器と、

(d) 少なくとも1つの機能流体エレメントを有する少なくとも1つのカセットとを含む装置であって、前記少なくとも1つのカセットを、前記ウェブ経路を横切って挿入することにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも1つのフェスツーンを作り、電荷を前記ウェブに加えることにより、前記ウェブ上の電着コーティングをもたらす、装置。

【請求項3】

(a) ウエブを指向させるための実質的に水平方向のウェブ経路を提供する工程と、

(b) 処理容器を提供する工程と、

(c) 少なくとも1つの機能流体エレメントを有する少なくとも1つのカセットを、前

記ウェブ経路を横切って挿入し、それにより、前記ウェブを前記処理容器内に再指向させ、少なくとも1つのフェスツーンを作る工程とを含む、ウェブを処理する方法。